

## 第 52 回景観デザイン審査会議事録

日時：令和 4 年 4 月 25 日（月曜日）午前 10 時～午前 11 時 30 分

場所：長岡京市役所南棟 3 階 第 1 委員会室

出席委員：平尾委員、栗山委員、山口委員

欠席委員：渡邊委員、武田委員

傍聴者：なし

議事：

（要約版）

【案件 51:(仮称)長岡京市開田 4 丁目計画】

《要望事項》

- ・開口部のサッシについて、壁体に近い色彩(シャンパン色系のアルミサッシなど)とすること。
- ・東側の手すりについて、西面と同じガラス素材または壁体に近い色彩とすること。
- ・前面街路の視点場から見上げた場合、現行パースではスラブ裏の色彩が目立ちすぎているため、アースカラーに改善すると共に、色彩を明示し、修正パースを再提出すること。
- ・視点場 2 について、外壁の色彩が正しく反映されたパースを再提出すること。
- ・屋上に屋外付帯施設を設置する場合、基準では目隠しルーバー等により、建築物との一体性の確保が必要である。周囲の景観との調和を確認するため、最低限、補給水槽の大きさを図面(立面図含む)に明示すること。また、補給水槽の素材や色彩等の景観への配慮について確認できる資料を提出すること。